

本部広報2013-018

2013年7月2日

学童用チャイルドシートが必要な目安は身長140cmまで

～チャイルドシートの必要性を検証した衝突テスト映像を公開～

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 小栗七生）は、チャイルドシートの使用実態に関するアンケート調査結果と、学童用チャイルドシート（以下、ジュニアシート）の使用効果と必要性、ならびに適切な着用によるシートベルトの効果を検証する衝突テスト動画をホームページに公開しました。

2013年3月に小学生（6歳～12歳）を乗せて運転する機会のある自動車ユーザーを対象にJAFが行ったアンケート調査によると、現在ジュニアシートを使用していないと回答した人が75.0%を占めており、多くの小学生は、140cm前後以上を適合身長とする大人と同じシートベルトを着用していることが判りました。現在、小学6年生の平均身長が約146cm※であることから、ほとんどの場合が体格に合わないシートベルトを着用している現状となっています。（※文部科学省公表の平成23年度学校保健統計調査結果による）

そこで、JAFユーザーテストで衝突事故を想定したフルラップ前面衝突試験を行い、6歳児ダミー人形のジュニアシート使用有無による効果の違いと、10歳児ダミー人形の不適切な姿勢によるシートベルト着用の危険性を検証しました。

その結果、ジュニアシートを正しく使用していたダミー人形は、シートベルトが鎖骨や胸郭、骨盤にかかり衝撃を受け止めることができましたが、ジュニアシートを使用せず、シートベルトを着用していたダミー人形や、座席を少し寝かせて着座していた10歳児ダミー人形は、シートベルトが首や腹部を圧迫し、大変危険な状態に陥ることが判りました。

このことから、JAFでは、道路交通法上チャイルドシート使用義務がなくなる6歳をすぎても、子どもの身長がおよそ140cmになるまでは、必ずジュニアシートを使用するよう呼びかけています。

■チャイルドシート使用に関するJAFアンケート結果

→http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/environment/enq/2013_03.htm

■テスト動画：JAFチャンネル（ジュニアシートの必要性を検証した衝突テスト）

→http://ch.jafevent.jp/detail.php?id=182_0_95345

このニュースリリースへのお問い合わせは、JAF交通環境部
電話03-3578-4915 へ お願いします。

